

学習指導要領

選択型

01 次の文は、平成20年3月告示の小学校学習指導要領の「総則」に述べられている「教育課程編成の一般方針」の一部である。これを読み、あとの各問いに答えなさい。

学校における体育・健康に関する指導は、児童の(ア)の段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。特に、学校における(イ)の推進並びに体力の向上に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、(ウ)の時間はもとより、(エ)、(オ)などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めることとする。また、それらの指導を通して、(カ)や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、(キ)を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮しなければならない。

(1) 文中の(ア)に入る語句を、次の～から1つ選びなさい。

発達	学習	成長
理解	心身	

(2) 文中の(イ)に入る語句を、次の～から1つ選びなさい。

体育	健康管理	禁煙教育
保育	食育	

(3) 文中の(ウ)～(オ)に入る語句の組み合わせはどれか。次の～から1つ選びなさい。

ウ 体育科	エ 家庭科	オ 特別活動
ウ 家庭科	エ 特別活動	オ 道徳
ウ 体育科	エ 家庭科	オ 道徳
ウ 特別活動	エ 道徳	オ 家庭科
ウ 体育科	エ 特別活動	オ 道徳

(4) 文中の(カ)に入る語句を、次の～から1つ選びなさい。

地方自治体	関係諸機関	学校
家庭	教育委員会	

(5) 文中の(キ)に入る語句を、次の～から1つ選びなさい。

社会生活	学校生活	生涯
一生	学校教育	

02 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の文は、平成20年3月に告示された「小学校学習指導要領 第1章 総則 第1 教育課程編成の一般方針」の抜粋である。文中の(ア)～(ウ)に適する語句を、あとの～から選びなさい。

学校の教育活動を進めるに当たっては、各学校において、児童に生きる力をはぐくむことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に(ア)させ、これらを(イ)して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努めなければならない。その際、児童の発達の段階を考慮して、児童の(ウ)を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、児童の学習習慣が確立するよう配慮しなければならない。

活用	表現活動	探求
言語活動	理解	解決
教育活動	習得	

(2) 次の文は、平成20年3月に告示された「小学校学習指導要領 第3章 道徳 第1 目標」である。文中の(ア)～(ウ)に適する語句を、あとの～から選びなさい。

道徳教育の目標は、第1章総則の第1の2に示すところにより、学校の(ア)全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。

道徳の時間においては、以上の道徳教育の目標に基づき、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的価値の自覚及び(イ)についての考えを深め、(ウ)を育成するものとする。

道徳的活用力	道徳的態度
自己の生き方	道徳的実践力
道徳の時間	規範意識
基本的生活習慣	教育活動
授業	

(3) 次の文は、平成20年3月に告示された「小学校学習指導要領 第6章 特別活動 第1 目標」を示したものである。文中の(ア)～(エ)に適する語句を、あとの～から選びなさい。

望ましい(ア)を通して、心身の調和のとれた発達と(イ)を図り、集団の一員としてよりよい生活